

【ペアレントサポートワークショップ同窓会】

9月8日(木) 参加者8名

昨年度にペアレントサポートワークショップに参加したメンバーで同窓会を行いました。昨年の9月から11月まで全5回のワークショップを一緒に過ごしてから、ちょうど1年。「その後どうしている?」と、お互いの近況報告をしました。講師の先生も参加していただき、昨年はZOOMでしか会えなかった方も来所してくださったり・・・と、久しぶりにいろいろなお話ができて、とても楽しい時間になりました。そして今年度も9月からペアレントサポートワークショップを開催しています。自分の子にぴったりなかかわり方、みんな考えています。



今後の活動予定

☆ライフサポートファイルを作ろう会&茶話会 (茶話会はオンラインでの参加可)

11月10日(木) 12月9日(金) (R5.1月以降はHP参照)

LSF 作ろう会 10時~ 先着5名様・要予約 参加費 100円

茶話会 11時~ 子育てミニミニ講座動画を視聴して、感想など、みんなでおしゃべりしましょう

お申込みはEmailからどうぞ。

☆第10回まつど発達支援フェア (オンライン開催)

R5年2月12日(日) 映画「僕とオトウト」ほか

詳しくは、別紙またはHPで、ご確認ください。



私たち NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会は、障害や不登校、引きこもりなどで、地域生活に困難のある子ども・若者に対し、福祉、教育、療育の視点を持った支援を行うとともに、その健全な発達支援活動を地域住民や地域団体に普及させ、公益の増進に寄与することを目的として、活動しています!

発行者: NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会 広報委員会

Add. ...千葉県松戸市小金原 9-5-42 びーんず Labo

Email ... kodomokosodate.matsudo@gmail.com

HP ... <http://www.kodomokosodate-kenkyukai.org>



Jelly Beans News

発行日 2022年10月31日

第9号



ジェリー・ビーンズはアメリカ生まれのポップなお菓子。箱を開けると、カラフルなお豆たちが飛び出します。ひとつひとつ違うから、キラキラ光ってきれいなんです。



代表挨拶

毎年の事かもしれませんが、今年は日々の忙しさも相まっていつもより秋が突然深まったように感じます。おかげさまで、今年度の恒例のイベントもあと少しを残すばかりとなりました。そんな中、法人設立前より地域のみなさまと開催してまいりました「まつど発達支援フェア」が、なんと「第10回」を迎えることになりました。

いつもするお話。この「まつど発達支援フェア」は、平成24年に「松戸市市民活動助成金」で「まつど発達支援ガイド」を発行した際、その配布イベントとして行いました。コロナ前はふれあい22の3階ホールを中心にいくつもブースやコーナーを作り、たくさんのボランティアスタッフさんと準備・運営を行いました。初回の前日の準備の時、ホールの正面に出すつるし看板をあるママボランティアにお願いしたのですが、付けてみたら「第1回 まつど発達支援フェア」の文字が?!「え?!第2回できるの?」と正直不安を感じた私。その助成金は単年度のものだったので来年の活動費の保証はありません。でも、夢を語るのはタダですから、終了後の反省会では「じゃあ、また来年!」とみんなで約束しました。

その後ありがたい寄付があり、また助成金などを活用しながらフェアも続けることができました。「まつど発達支援フェア」は本当に沢山の地域のみなさまに支えて頂いています。そして色々なテーマに取り組み、そこから繋がる方もいました。たくさんの出会いがあり、学びがありいつしか当法人の原点とも言えるイベントとなり、コロナ禍もオンラインで続けてこられたこと、法人会員をはじめ地域のみなさま、スタッフ、ママボランティアのみなさまに心より感謝申し上げます。

そして記念すべき第10回は、令和5年2月12日(日)、「僕とオトウト」という重度の自閉症の弟を持つ方が監督したドキュメンタリー映画を中心に企画中です。いわゆる「きょうだいさん、ヤングケアラー」をテーマにした映画です。

計画相談をしていく中で、良くあるのは「きょうだいの用事の時に預けたい」や、「母が下の子を妊娠したので手伝って欲しい」といったニーズです。

先日、8年間担当させて頂いたKちゃんがお空に旅立ちました。私は知らせを聞いてお家に駆け付けた時、Kちゃんの弟くん「ありがとう!弟くんがママのお腹に来てくれたからKちゃんや、ママやパパに会えたんだよ。弟くんも色々大変だったけど頑張ってくれてありがとう。」と声をかけました。そしてご両親も「Kちゃんが居なければこんなに沢山の支援者・関係者に会えなかった。Kちゃんは幸せでした。」と喜んでくださいました。

障害という「個性」を持って生まれた子が家族に居るとどうしてもその子中心の生活になり、親でもきょうだいでも、やりたいことを諦めたり、他の家庭では普通にできることができなかつたり、障害の子も含めて、家族はみんな何かしらの負担感を感じることもあるでしょう。

誰か一人が負担を負うのではなく、家族で折り合える様に、そしてもし折り合いがつかないなら地域社会でフォローできる、そんな地域になれたらと思います。まつど発達支援フェアは「誰もが笑顔で暮らせる街をめざして」を大テーマに開催していきます。

NPO 法人子ども子育て・発達支援研究会
代表理事 富永 文子

【ライフサポートファイルを作ろう会&茶話会】

4/11(月)、5/10(火)、6/10(金)、7/11(月)、8/10(水)、9/9(金) 参加者延べ36名

毎月10日に行っているライフサポートファイルを作ろう会&茶話会。新規の参加者がなかなか増えてはいきませんが、ライフサポートファイルの必要性については、周知が進んでいるように感じられます。7月には千葉県立長生特別支援学校の先生が2名、ご参加くださいました。地域が違えばライフサポートファイルの内容や配布の仕方にも違いはありますが、今後社会の中でどのように活用していくのかについて、この会のように保護者に書く場所の提供をすることのメリットなど、情報共有することができました。9月には、松戸市の読み書き障害を考える保護者の会の方が4名、ご参加くださいました。お子さんの特性に合った学校での支援をしてもらうために、お母様方がたくさんの努力をされてきたお話をお聞きしました。そして、びーんずにあるいろいろな市町村のライフサポートファイルを見比べて、自分達の読み書き障害児のためのオリジナルフォーマットを作りたいと、おっしゃっていました。



ライフサポートファイルを作ろう会&茶話会では、今後も来所とオンラインの両方で受け付けております。どなたでも、気軽に参加ができ、ファイルを作ったり、おしゃべりしながら情報交換をしたりする場として、皆様のお役に立てればと思います。

(←7月のライフサポートファイルを作ろう会の様子)

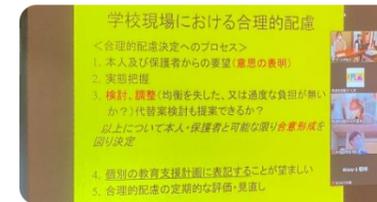
【ライフサポートファイルを作ろう会 出前講座】

6月2日(木) 参加者 20名程

「NPO 法人そら」さんからの依頼を受けて、「ライフサポートファイルを作ろう会 出前講座」を行いました。佐野公民館に、NPO 法人そらのスタッフと、利用者の保護者の方が集まって行った会です。前半はライフサポートファイルについてスライドをお見せしながら説明をして、後半はびーんず Labo でいつもライフサポートファイルを作ろう会で使っているグッズを並べて、実際の様子を知っていただきました。こちらから出張するので、普段なかなかびーんず Labo へ足を運べない方にも、ライフサポートファイルについて知っていただける良い機会となります。今後も依頼があれば、ライフサポートファイルを作ろう会の出前講座を行いますので、ご希望のある方は、私共 NPO 法人こども子育て・発達支援研究会にご相談ください。

【令和4年度就学・進路相談会】

子どもの就学や進路に不安をかかえる保護者の方や支援者の方が、今後の具体的な選択肢を知ることができるように、各方面の助言者をお呼びしての相談会を行いました。新型コロナウイルス感染症対策としてオンライン開催に切り替えてから3年目です。来所での開催時より、多くの方に参加いただけるようになり、今年度も充実した相談会になりました。



第1回 義務教育編 6月30日(木) 参加者 61名

特別支援学校、特別支援学級に子どもが通う2名の保護者が、就学前の体験やその当時の保護者の気持ちを具体的にお話していただきました。続いて松戸市教育委員会学校教育部学習指導課の先生から、松戸市の特別支援教育の説明と就学相談の流れについて、そして千葉県立つくし特別支援学校の先生から、学校紹介と地域に向けた教育相談、就学相談のお話をしていただきました。最後にびーんずの相談員が、放課後や長期休みに利用できるサービスの紹介をしました。

このような機会に参加させていただきありがとうございました。児発に通われている親御様から支援学級のことや、放デイの質問があるので、松戸市内の学校や放デイの様子を知ることができ大変勉強になりました。



(支援者)

第2回 進学編～中学卒業後の進路～ 10月6日(木) 参加者 49名

市内の小、中学校の巡回指導をされている先生、千葉県立特別支援学校市川大野高等学園と、さくらんぼ教室(発達が気になる子どもが多く通う塾)の先生に、中学卒業後にどんな進路があるのか、学校の紹介、進路を決める際の親の心構え、子どもが小さいときからできることについてお話していただきました。そして申し込み時にあった参加者からの質問についてお答えいただきました。

とても勉強になるお話をたくさん聞くことができ、参加させていただいて、とてもよかったです。私の子が、自分が経験してきた進路とは別の進路を進まないといけないとなったときに、無知だったので、これからどうなるのか、親としてどうしたらいいのか、将来はどうなるのかと漠然とした不安がありました。

今回、お話を伺って、色々な道があることを知ることができ、少し見通しが立った気がします。中学、高校、就職はまだ少し先のことですが、先生方がおっしゃっていた、自分で決めること、得意なこと不得意なことを知っておくこと、家庭での役割を小さいうちから持たせることは今すぐに取り組めることなので、少しずつ取り組んでいきたいなと思い、早速、お手伝いをしてもらうように心がけています。



(保護者)